

## 第2章 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進

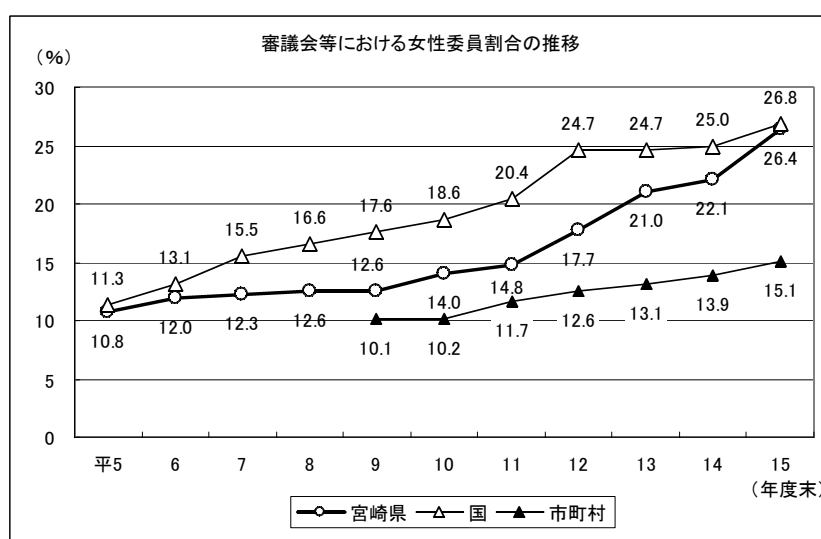
### 1 現状と課題

#### (1) 政策・方針決定過程における女性の参画の拡大

県では、審議会等委員への女性登用の目標値を「平成21年度末までに50%」と設定し、全庁的に積極的な登用の推進を図っている。

登用率は年々上昇し、平成15年度末現在で26.4%となっているものの、国の審議会等の女性登用率26.8%（平成15年9月現在）及び全国各都道府県平均値28.3%に比べ低い状況である。

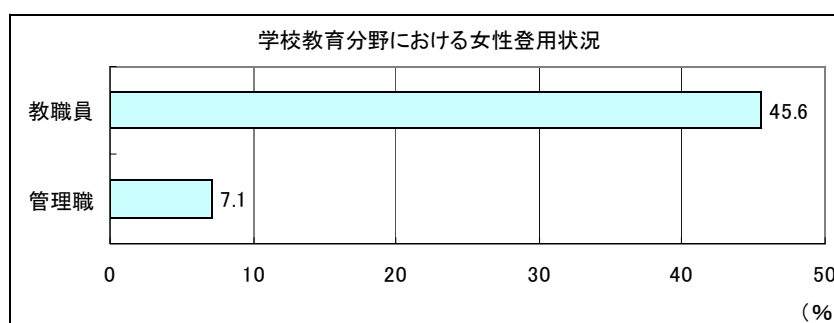
また、市町村における審議会等の女性委員の登用率も年々上昇しており、平成15年度末現在で15.1%となっているが、市町村の間で格差も見られる。



資料：内閣府、宮崎県青少年男女参画課調（国の13、14、15年度は9月30日現在）

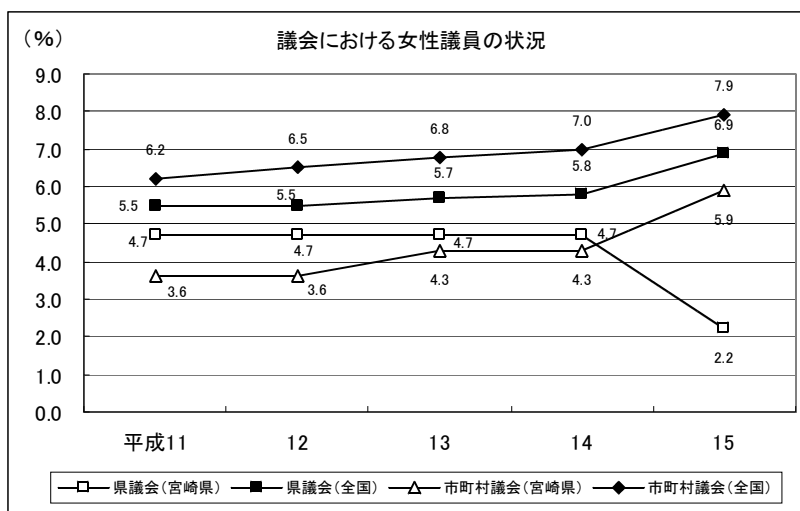
さらに、学校教育分野では、公立小・中・高等学校及び特殊教育諸学校における管理職（校長、教頭、事務長）における女性の占める割合は7.1%となっており、微増ではあるが、その割合は年々増加している。

しかしながら、学校教育分野においても、方針決定過程への女性の参画はあまり進んでいない状況であり、女性の参画推進に向けて、特に教務主任等への女性の積極的な登用や就労環境の整備を図っていく必要がある。



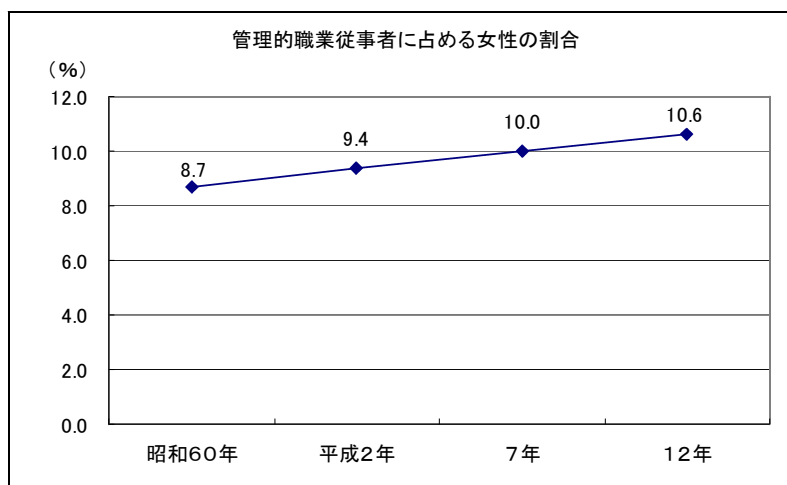
資料：教職員課調

議会における女性議員の割合については、平成15年12月末日現在、県議会2.2%、市町村議会5.9%となっており、いずれも全国平均に比べ低い状況である。



資料：総務省調（各年12月末日現在）

雇用者のうち管理的職業従事者に占める女性の割合は年々上昇しており、平成12年には10.6%となっている。



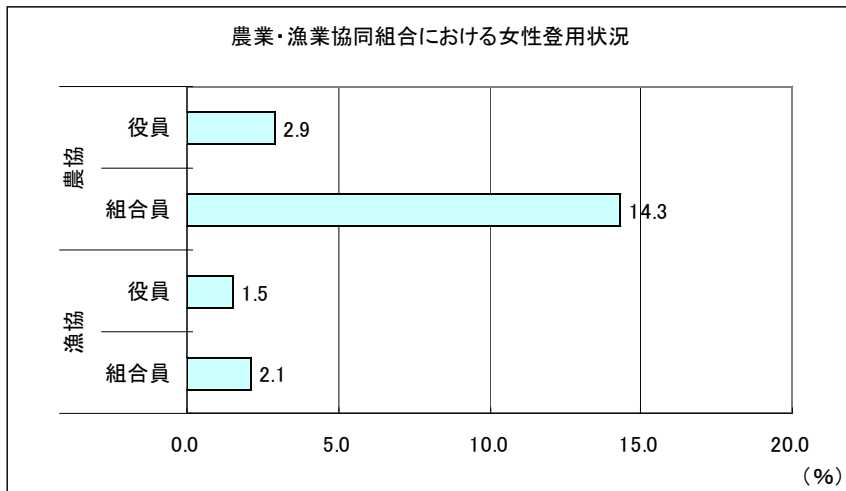
資料：総務省「国勢調査」

農業分野では、平成7年度に「宮崎県サンサンひむか農山漁村女性ビジョン」を策定し、地域への方針決定の場への女性農業者の参画を促進しているところであるが、農業協同組合における役員に占める女性の割合は2.9%となっている。

また、漁業分野では、漁業協同組合における役員に占める割合は1.5%となっている。

このように、民間企業及び農業・漁業分野における方針決定過程への女性の参画はまだ進んでいない状況であることから、女性の参画促進に向けた広報啓発活動により社会的機運の醸成を図るとともに、就労環境の整備など、企業等における取組を支援する必要がある。

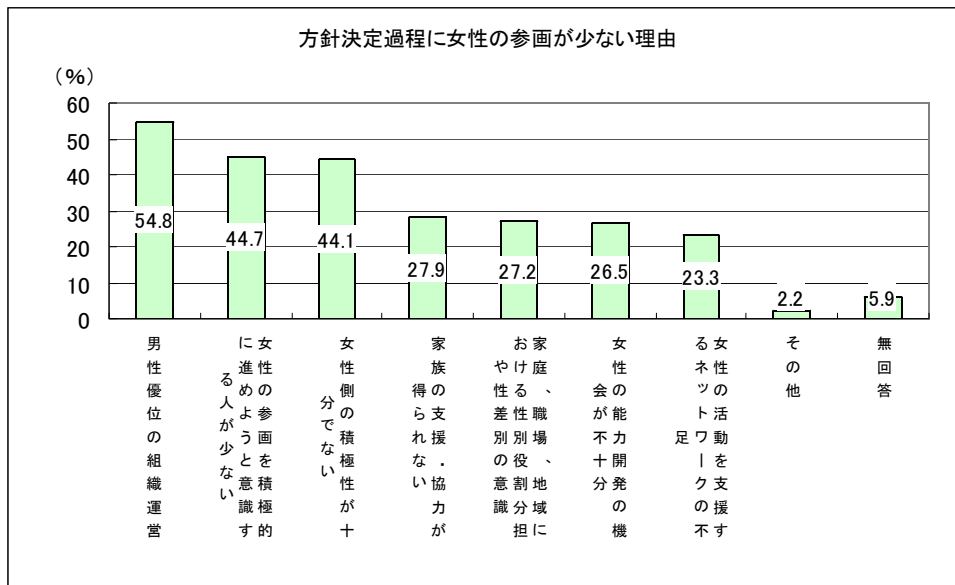
さらに、社会参画に意欲を有する女性のため、あらゆる分野への女性の活躍の場を創出していく必要がある。



資料：営農支援課、水産振興調（農業協同組合は平成16年5月現在、漁業協同組合は16年3月現在）

## （2）女性の人材の育成と情報収集・整備

様々な分野で方針決定等の過程に女性の参画が進んでいない状況があるが、一方、県民意識調査では、その理由の1つとして「女性側の積極性が十分でない」ことや「女性の能力開発の機会が不十分」であることが挙げられるなど女性自身が主体的に様々な課題に取り組み、解決を図っていく力を付けることや潜在的能力の開発が求められている。



資料：「男女共同参画社会づくりのための県民意識調査」（宮崎県 平成12年）

【「みやざき男女共同参画プラン」指標の進捗状況】

指 標	単 位	現 況		目 標 値		進 捗 率
		年 次	数 値	年 次	数 値	
県の審議会等委員に占める女性の割合	%	H 15	26.4	H 21	50.0	52.8
市町村の審議会等委員に占める女性の割合	%	H 16	15.1	—	—	—
農村・漁村女性リーダー育成（農村・漁村女性指導士認定）	人	H 16	147	—	—	—
女性のJA正組合員加入促進（正組合員における女性の割合）	%	H 16	14.3	H 22	20.0	71.5

## 2 施策の実施状況

### (1) 政策・方針決定過程における女性の参画の拡大

事業名	概要	当初予算額（千円）		課(室)名
		平成16年度	平成15年度	
男女共同参画調整費 (再掲)	<p>男女共同参画に関する施策について、国・県・市町村との連絡調整を行い、その総合的な運営を図る。</p> <p>【宮崎県男女共同参画推進会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的：男女共同参画に関する施策について関係部局の連絡調整を行い、その総合的な運営を図る。</li> <li>・構成：会長 副知事、副会長 生活環境部長 委員 各部長、警察本部長、教育長</li> </ul> <p>○15年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H15.6.2及びH16.1.19の2回開催</li> </ul> <p>【女性登用推進員会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的：県の審議会等への女性委員の計画的登用を推進する。</li> <li>・構成：各部局総括次長、教育次長、警務部長</li> </ul> <p>○15年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H15.5.29、H15.11.21及びH16.1.15の3回開催</li> </ul>	(1,612)	(1,658)	青少年男女参画課
⑨元気な宮崎づくり 100人委員会事業	<p>公募による県内女性100人が、県政の様々な分野における調査研究を行い、県政に関する意見を取りまとめることにより、あらゆる場面で活躍できる人材の養成と女性の社会参画の促進を図る。</p>	1,146	—	青少年男女参画課
農業・農村男女共同参画チャレンジ支援事業（再掲）	<p>女性農業者が、自らの意思によって農業経営及びこれに関連する活動に参画できるようにするため、「農山漁村男女共同参画指針」の趣旨に沿って、農業・農村における男女共同参画社会を形成するために必要な条件を整備する。</p> <p>○15年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農山漁村女性会議 中央、8地域</li> <li>・参画促進会議 8地域</li> <li>・農山漁村「ハートナッシュ」推進大会 8地域</li> </ul>	(4,150)	(5,600)	営農支援課

### (2) 女性の人材の育成と情報収集・整備

事業名	概要	当初予算額（千円）		課(室)名
		平成16年度	平成15年度	
新・男女共同参画フェスタ開催事業 (再掲)	<p>講演やワークショップ等を内容とした県民参画型のフェスタを開催し、地域における人材育成を図るとともに、県民への意識啓発を行う。</p> <p>○15年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 日 H15.9.27（土）～28（日）</li> <li>・場 所 日向市</li> <li>・参加者 1,400名</li> <li>・内 容 基調講演、分科会、全体会</li> </ul>	(4,057)	(6,323)	青少年男女参画課

事業名	概要	当初予算額(千円)		課(室)名
		平成16年度	平成15年度	
男女共同参画エンパワメント推進事業(再掲)	民間団体等が取り組む男女共同参画社会づくり活動を支援し、団体等の育成を図るとともに、国や関係機関が実施する会議・研修等に県民を派遣して学習の機会を提供する。 ○15年度実績 ・男女共同参画社会づくりグループ支援 12団体 ・会議・研修への派遣 5名 ・活動報告書の作成	—	(3,057)	青少年男女参画課
新元気な宮崎づくり100人委員会事業(再掲)	公募による県内女性100人が、県政の様々な分野における調査研究を行い、県政に関する意見を取りまとめることにより、あらゆる場面で活躍できる人材の養成と女性の社会参画の促進を図る。	(1,146)	—	青少年男女参画課
新男女共同参画地域リーダー養成配置事業	男女共同参画の推進に意欲のある者を地域リーダーとして養成・配置するとともに、県内各地域で地域連絡会を組織する。	2,607	—	青少年男女参画課
「ヤングネットワークウイング九州」派遣事業(再掲)	国際的視野を広め、郷土の姿を正しく理解させるとともに、次代を担うたくましい九州青年を育成し、併せて日中・日韓友好親善に寄与する。 ○15年度はSARSにより中止	(15,212)	(15,238)	青少年男女参画課
青少年指導者海外派遣事業(再掲)	青少年指導者を海外に派遣し、国際的視野を広げるとともに、国際協力の精神を涵養し、もって青少年健全育成の推進に資する。 ○15年度実績 ・期 日 H16.1.29~2.5 ・訪 問 先 シンガポール、マレーシア ・派遣人員 一般団員10名、職員1名(団長)	—	(1,722)	青少年男女参画課
女性が進める農山漁村社会づくり事業(再掲)	農村女性指導士が、集落における研修・交流行事を自ら企画、遂行することで、より良い農山漁村社会形成を促す。また農村と都市との交流に際し、「食料・農業・農村」の情報発信者となる農山漁村女性の接遇能力の向上を図る。 ○15年度実績 ・農村女性集落活動事業 46集団 ・農村女性海外派遣 2名	(3,200)	(3,400)	営農支援課
農村女性支援事業(再掲)	農村女性や女性グループを対象とした研修会や意見交換会を開催し、女性の資質向上、積極的な経営参画及び社会参画を図るとともに、これらに対する支援のための生活関係普及員の課題解決活動の促進を目的とする。 ○15年度実績 ・男女共同参画社会形成普及活動高度化研修 3回 ・女性の経営管理能力向上指導 8箇所 ・農村女性リーダー育成 135名	(5,657)	(10,000)	営農支援課

事業名	概要	当初予算額（千円）		課(室)名
		平成16年度	平成15年度	
新たな時代を担う漁村リーダー育成支援事業	<p>地域漁村の中核となる漁村女性指導士や女性グループの育成と資質向上を図り、漁業や漁村活動への積極的な参画が期待される漁村女性の多様な能力の開発と研究・実践活動を支援することにより、漁業就業者の確保と漁村の活性化を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流学习事業</li> <li>・漁獲物付加価値向上事業 等</li> </ul>	3,482	4,266	水産振興課
女性林研グループ強化対策事業（再掲）	<p>女性林研グループを地域の中核的機能集団として育成強化するため、地域特産品の開発や能力発揮ゼミナール、地域おこし等実践活動を実施する。</p> <p>○15年度実績 実施主体 高千穂町、日之影町、北川町、門川町、木城町、山田町</p>	(1,425)	(1,725)	山村・木材振興課
女性の生涯学習促進総合事業	<p>男女共同参画社会の形成を目指して、女性が多様な能力を開発・発揮し、社会のあらゆる分野へ参画していけるよう、高度で専門的な学習機会の整備や提供、リーダー等の養成を図るなど女性の生涯学習を促進する。</p> <p>○15年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座：3大学で実施（宮崎女子短期大学、南九州大学、聖心ウルスラ学園短期大学）</li> <li>・参加者：計131名</li> <li>・内容：女性を対象とした専門的かつ高度な学習の提供</li> </ul>	—	1,605	生涯学習課

### 3 今後の取組

#### (1) 政策・方針決定過程における女性の参画の拡大

地域生活部では、各種審議会等委員への女性登用を全庁的に推進していくとともに、市町村に対しても、女性登用について働きかけを行っていく。

また、あらゆる分野への女性の活躍の場として「元気な宮崎づくり100人委員会」を引き続き実施するとともに、100人委員会参加者のそれぞれの地域での活躍を支援していく。

さらに、県男女共同参画センターと連携を図りながら、各種セミナーや講座を開催し、女性の積極的登用について社会的機運の醸成を図っていく。

農政水産部では、平成7年度に「宮崎県サンサンひむか農山漁村女性ビジョン」を策定し、地域への方針決定の場への女性農業者の参画を促進しているところであり、今後とも「農山漁村男女共同参画指針」に沿って、農山漁村の中核となる女性指導士等の資質向上を図るなど、関係機関、団体と連携しながら必要な条件整備を推進していく。

学校教育分野では、政策・方針決定過程における女性の参画を拡大するために、教務主任等への積極的な登用を図るとともに、女性が管理職や主任としても働きやすい環境を整えていく。

#### (2) 女性の人材の育成と情報収集・整備

あらゆる政策・方針決定過程への女性の参画を進めるため、指導的な役割を果たす女性リーダーを養成するとともに、幅広い分野からの人材情報を収集・整備する。

地域生活部では、男女共同参画社会づくりの中心的役割を担う地域リーダーの研修を引き続き実施するとともに、男女共同参画センターにおける各種講座の充実を図り人材養成を推進する。

また、女性人材の積極的登用に資するため、女性人材バンクの整備充実など幅広い分野からの人材情報を収集・整備していくとともに、県男女共同参画センターでは、登録グループの活動を支援し、団体等の育成を図っていく。

農政水産部では、女性農業者自身の技術や経営管理能力を向上するためのセミナー等の開催及び女性組織の運営や起業活動等の支援を行うとともに、農村・漁村女性指導士など女性リーダーの育成等を推進していく。

学校教育分野では、今後とも、性別を問わず、管理職としてふさわしい人材の育成と任用に努めていく。